

ミュージアム コンサート  
**Museum Concert**

2019年9月14日(土) 14時~15時

演奏者 **木村 紗綾**  
(ヴァイオリニスト)



挺テーマ **音を描く ~ 無伴奏ヴァイオリン ~**

= program. =

J. S. バッハ (1685-1750)

無伴奏パルティータ第3番 BWV1006 より ガボット

F. クライスラー (1875-1962)

レチタティーヴォとスケルツォ Op. 6

N. パガニーニ (1782-1840)

24の奇想曲 Op. 1 より 第5番、第24番

E. イザイ (1858-1931)

無伴奏ヴァイオリンソナタ第4番 Op. 27 ホ短調

H. W. エルンスト (1814-1865)

シューベルトの「魔王」による大奇想曲 Op. 26



= 演奏者紹介 =

さむら さあや  
**木村 紗綾**

(ヴァイオリニスト)



3歳よりヴァイオリンを始める。

2010年安田女子中学校を卒業後、15歳で渡欧。  
プラハ音楽院に首席入学。第15回日本クラシック音  
楽コンクール小学校の部全国大会第4位、第59回  
第60回全日本学生音楽コンクール大阪大会入選、  
いしかわミュージックアカデミーIMA奨励賞、第50  
回コツィアン国際ヴァイオリンコンクール第1位、第  
35回チェココンセルヴァトワール・ギムナジウム国  
際コンクール最高位、第38回第1位を受賞するなど  
国内外のコンクールで入賞。

2010年ドヴォルジャーク音楽祭にて指揮者、ヤロスラフ・クルチェク氏とバッハのヴァイ  
オリン協奏曲を共演。2011年ヒロシマ平和創造基金より2年間奨学金を授与される。

2016年より大植英次氏と威風堂々クラシック in Hiroshima、チャリティーコンサート等で  
多数共演。またチェコフィルハーモニー管弦楽団オーケストラアカデミー在籍中はプラ  
ハの春音楽祭、スメタナ音楽祭等に出演。2017年イタリアで開催されたインターハーモ  
ニー音楽祭ではコンサートミストレスを務める。

これまでに村上直子氏、石川静氏、中村英昭氏に師事、現在プラハ音楽院にてイー  
ジー・フィッシャー氏に師事する傍ら、チェコフィルハーモニー管弦楽団、プラハ交響楽団  
などの客演奏者としても国内外で活躍中。。



= 演奏者コメント =

一挺のヴァイオリンから聴こえてくる音は、どんな色に見えるでしょうか。  
「あえかなる音」も人々の心に届くと、鮮やかな風景になります。  
そんな音を奏でたいと思います。